

平成30年度

神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程

(一般入試, 外国人留学生特別入試, 社会人特別入試)

学生募集要項

神戸大学大学院工学研究科

神戸大学大学院工学研究科について

工学研究科の博士課程前期課程及び博士課程後期課程は、建築学専攻、市民工学専攻、電気電子工学専攻、機械工学専攻、応用化学専攻の5つの専攻によって構成されています。

工学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（工学）の学位を取得できます。

工学研究科では「工学研究科・工学部における授業英語化の基本方針について」を制定し、英語もしくは英語と日本語の併用により授業を行うことを基本方針としています。

神戸大学大学院工学研究科におけるアドミッション・ポリシー

本研究科では以下のような入学者を求めています。

1. 自然現象の背後にある原理の解明や、科学技術の人類社会への貢献に強い意欲をもつ学生
2. 高い倫理性を有し、科学技術が社会へ及ぼす影響について理解し考察のできる学生
3. 既成概念にとらわれず、創造的な発見や課題探求に喜びを見いだせる学生
4. 国際的な交流により異文化を理解でき、国際社会の一員としての視点を有する学生
5. 高度で専門的な学識と先端的な研究開発能力の修得に強い意欲をもつ学生

工学研究科博士課程前期課程の学生募集に関する問い合わせ先
神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 078-803-6350

e-mail eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

工学研究科ホームページ <http://www.eng.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学ホームページ <http://www.kobe-u.ac.jp/>

目 次

I 工学研究科博士課程前期課程一般入試学生募集要項

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間	2
4. 出願手続	3
5. 出願書類等提出先	6
6. 入試方法, 日時及び試験場	6
7. 合格者発表	6
8. 入学手続	6
9. 注意事項	6
10. 出願資格 (9) による入学者の選考について	7
11. 出願資格 (10) による入学者の選考について	7
12. 出願資格 (11) による入学者の選考について	7
13. 個人情報の取り扱いについて	7
14. 麻しん, 風しんのワクチン接種 (予防接種)・抗体検査に関する 書類の提出について	7
15. 追加合格等	8
16. その他	8
別表 試験科目・配点及び日時・場所等	9

II 工学研究科博士課程前期課程外国人留学生特別入試学生募集要項

1. 募集人員	17
2. 出願資格	17
3. 出願期間	17
4. 出願手続	18
5. 出願書類等提出先	21
6. 入試方法, 日時及び試験場	21
7. 合格者発表	22
8. 入学手続	22
9. 注意事項	22
10. 出願資格 (5) による入学者の選考について	22
11. 個人情報の取り扱いについて	23
12. 麻しん, 風しんのワクチン接種 (予防接種)・抗体検査に関する 書類の提出について	23
13. その他	24
別表 試験科目及び日時・場所等	25
神戸大学大学院工学研究科 大学院入学試験検定料の海外からの送金方法	30

Ⅲ 工学研究科博士課程前期課程社会人特別入試学生募集要項

1. 募集人員	31
2. 出願資格	31
3. 事前調査	31
4. 出願期間	32
5. 出願手続	32
6. 出願書類等提出先	35
7. 入試方法, 日時及び試験場	35
8. 合格者発表	35
9. 入学手続	36
10. 注意事項	36
11. 出願資格(6)による入学者の選考について	36
12. 個人情報の取り扱いについて	36
13. 麻しん, 風しんのワクチン接種(予防接種)・抗体検査に関する 書類の提出について	37
14. その他	38
別表 試験科目及び日時・場所等	39

Ⅳ 工学研究科博士課程前期課程案内

1. 教育の理念と目的	43
2. 教育課程編成の考え方及び特色	43
3. 専攻・講座・教育研究分野	45
4. 専攻の内容	46
5. 教育研究分野, 担当教員及び研究内容(キーワード)	48
6. 平成29年度入学試験状況	53

◎ 添付書類(出願に必要な本研究科所定の用紙一式)

- 入学願書(裏面に履歴書)※志望専攻別
- 受験票
- 整理票
- 入学試験関係書類送付用封筒
- 出願時の検定料の納付について
- 宛名シール

I 工学研究科博士課程前期課程一般入試学生募集要項

建 築 学 専 攻
市 民 工 学 専 攻
電 気 電 子 工 学 専 攻
機 械 工 学 専 攻
応 用 化 学 専 攻

I 工学研究科博士課程前期課程一般入試学生募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員	備考
建築学専攻	64人	1. 募集人員の枠内で別途推薦による入試を行います。(募集要項は別冊。平成29年6月実施。) 2. 別途、全ての専攻について、外国人留学生特別入試を実施します。 3. 別途、全ての専攻について、社会人特別入試を実施します。 4. 全ての専攻について、入学後、若干名が健康・福祉・医療工学コースを選択することが可能です。(44ページ参照)
市民工学専攻	42人	
電気電子工学専攻	64人	
機械工学専攻	76人	
応用化学専攻	70人	
合計	316人	

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者及び平成30年3月31日までに該当する見込みの者とします。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達するもの
- (11) 入学時において次の各号のいずれかに該当する者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

- ①大学に3年以上在学した者
- ②外国において学校教育における15年の課程を修了した者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- ④我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

（注1）上記（9）又は（10）の資格によって出願を希望する者については、出願の前に個別の出願資格審査を行いますので、13～14ページを参照して必要な申請をしてください。

なお、（10）の資格に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

（注2）上記（11）の資格によって出願しようとする者については、出願資格審査を実施しますので、15ページを参照して必要な申請をしてください。

なお、①の資格で入学した者は、出身大学における学籍上の身分は退学となり、学士の学位は授与されません。また、各種の国家試験の受験資格で大学卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなるので注意してください。

3. 出願期間

平成29年7月25日（火）から7月28日（金）までです。

受付時間は、午前9時30分から午後4時までです。（ただし、正午から午後1時までを除く。）

郵送による場合は、7月28日（金）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。

※受験票等は後日郵送します。

4. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を取りそろえて出願してください。

出願書類	提出を要する 志願者	備 考
入学願書 ・履歴書	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。志望専攻別となっています。</p> <p>※学内受験者のみ学籍番号の記入を求めています。願書受付業務の効率化のためであり、それ以外の目的には一切使用しません。</p> <p>検定料振替払込受付証明書（郵便局の日付印が必要）を願書裏面の所定欄に必ず貼ること。</p> <p><教育研究分野の記入について></p> <p>「教育研究分野，担当教員及び研究内容（キーワード）」【P. 48～P. 52】を参照し、願書の「I. 一般入試志願者向け調査項目」の志望教育研究分野調査欄に、以下のように志望専攻毎の指示に従って記入してください。</p> <p>a 建築学専攻 志望教育研究分野番号を第5志望まで記入してください。</p> <p>b 市民工学専攻 志望教育研究分野番号を第3志望まで記入することができます。</p> <p>c 電気電子工学専攻 志望教育研究分野番号を第11志望まで記入することができます。</p> <p>d 機械工学専攻 志望教育研究分野の分野コードを第12志望まで記入してください。</p> <p>e 応用化学専攻 志望教育研究分野番号を第17志望まで記入することができます。</p>
受験票（写真1葉） 整理票（写真1葉）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。写真を、所定欄に全面糊付けで貼ること。（写真：4.0cm×3.0cm，3ヶ月以内，正面・無帽・無背景，カラーでも白黒でも可。デジタル写真の場合，写真専用紙等を使用し，画質が適切であること。）</p>
検定料 30,000円	全志願者	<p>最寄りの郵便局で添付の払込取扱票により納付し，振替払込受付証明書を願書裏面の所定の位置に貼付してください。なお，出願時に国費外国人留学生であり，かつ，入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しません。</p>
宛名シール （2枚）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。入学試験合格者に対し，合格者へのお知らせ及び入学手続書類を送付するために使用します。</p>
入学試験関係書類送付用封筒	全志願者	<p>本研究科所定の封筒に，出願者の住所・氏名・郵便番号を記入し，郵便切手372円分を貼ってください。（受験票等送付用）</p>

TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注} 又は TOEFL のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本	建築学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、平成 28 年 4 月 1 日以降に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、建築学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.arch.kobe-u.ac.jp/)
	市民工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/)
	機械工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.mech.kobe-u.ac.jp/)
TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注}	電気電子工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証は、平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。 詳細は、電気電子工学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.eeddept.kobe-u.ac.jp/)
	応用化学専攻志願者	TOEIC 公式認定証は、平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。
成績証明書	該当者のみ	出身大学の学部長 (学長) 又は出身学校長等が作成したもの。(出願資格 (9), (10) 及び (11) で出願する者及び本学工学部を平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者は不要。) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。 (中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照)
卒業 (見込) 証明書 又は 修了 (見込) 証明書	該当者のみ	出身大学の学部長 (学長) 又は出身学校長等が作成したもの。(出願資格 (10) で出願する者及び本学工学部を平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者は不要。) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。

※注) TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本については後述の注意事項参照

学士学位授与証明書 又は 学士学位授与見込証明書	大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等）の大学出身者	大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等）の大学出身者は出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したものを提出してください（中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照）。英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。
受験許可書	大学院在学中志願者 在職中志願者	現に大学院に在学している者（平成 30 年 3 月修了見込みの者を除きます。）は、研究科長（又は学長）の受験許可書、また企業等に在職している者は所属長の受験許可書を提出してください。
住民票（写）等	外国人志願者 （日本に在留している者のみ）	日本に在留している外国人の志願者は、住民票の写し（提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。）又はこれに代わる書類（「在留カード」のコピー（表裏両面をコピーしたもの））を提出してください。
学位授与証明書	出願資格 （2）により 出願する者	学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を取得した者は、大学評価・学位授与機構の発行する学位授与証明書を提出してください。
学位授与申請見込証明書	出願資格 （2）により 出願する者	学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を取得しようとする者は、高等専門学校長が発行する学位授与申請見込証明書を提出してください。

※出願書類に関する注意事項

- ・提出する書類は原則として、すべて原本とし、コピーは認めません。（「住民票（写）」に代わる「在留カード」のコピーを除く。）
- ・出願書類に不備があるものは受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記のないよう十分注意してください。
- ・虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- ・出願書類は原則として返却いたしません。
- ・出願書類として受理する TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本は TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のみです。TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test, TOEIC Writing Test, TOEIC Bridge Test は認めません。
- ・中国の大学の証明書の場合は、出願期間末日までに中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心 CDGDC』から神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係（登録コード W600501）へ直接認証書（紙媒体）が送付されるよう手続きをしてください。（志願者本人が出身大学から受取り、本学に提出した証明書は原則として無効です。）手続きには、出願者本人が証明書等を CDGDC に送付し、所定の手数料を支払うことが必要です。証明書は必ず、英文で発行願います。手続きの詳細については CDGDC のホームページ (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認してください。ただし、中国の大学卒業者で、本研究科（本学部）研究生として在籍している場合、本研究科研究生の出願の際に上記の認証書を提出していれば、再度認証書を提出する必要はありません。

5. 出願書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

出願手続を郵送により行う場合は、書留速達郵便としてください。

なお、封筒の表に「工学研究科博士課程前期課程〇〇専攻入学願書在中」と朱書してください。

6. 入試方法、日時及び試験場

筆答試験、口頭試問を総合して判断します。なお、各専攻が指定する筆答試験及び口頭試問を受験していない者は、合格者選考の対象となりませんので注意してください。

筆答試験の科目、口頭試問及び日時・場所等については、別表(P.9~P.12)を参照してください。

7. 合格者発表

平成29年9月11日(月)午前10時(予定)

神戸大学大学院工学研究科学舎掲示板及び工学研究科WEBページ

(<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/eng-ofc/kym/examinee.html>)で発表します。

また、合格者には合格通知も郵送します。ただし、本学工学部を平成30年3月31日までに卒業見込みの者については、合格発表後、各専攻事務室において合格通知を渡します。(引渡し期間(合格発表後一週間)が終わっても取りに来ない場合は郵送します。)

なお、電話等による照会には一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続日・入学手続書類等

入学手続期間は、平成30年3月中旬の予定です。詳細については、平成30年2月下旬に「入学試験合格者へのお知らせ」で通知(郵送)します。

(2) 納付金

区 分	金 額	摘 要
入 学 料	282,000 円	入学料については、入学手続期間に納付してください。
授 業 料	前期分	267,900 円
	年 額	535,800 円

前期分の授業料納付時期は、4月となります。納付方法は、入学手続き時に提出していただく「神戸大学授業料預金口座振替依頼書」に記載された口座からの引き落とし(口座振替)によって行います。
[在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]

(注1) 上記の金額は、平成29年度の例です。

(注2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

9. 注意事項

(1) 一般的事項

- ① 出願できるのは一専攻のみです。複数の専攻を受験することはできません。
- ② 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ③ 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- ④ 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- ⑤ 受験のための宿舎の紹介はしません。
- ⑥ 身体に障がいがある者で受験の際に特別な配慮を必要とする者は、出願の2週間前までに申し出てください。

(2) 志願者に対する注意事項

建築学専攻志願者：本学工学研究科博士課程前期課程の口頭試問への「これまでの業績を示すもの（作品等）」の持参は認めていません。

10. 出願資格（9）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者については、出願資格審査等を実施します。（P. 13）

11. 出願資格（10）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者については、出願資格審査等を実施します。（P. 14）

12. 出願資格（11）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者については、出願資格審査等を実施します。（P. 15）

13. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の判定（出願処理、試験実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学試験方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について、守秘義務を課して提供します。

14. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成25年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成25年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁表参照）を有していること」を証明する書類

*①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

*①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機

関等から発行される証明書の他，平成 20 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで実施されたMR ワクチンの第 3 期予防接種（中学校 1 年生に相当する年齢時）や第 4 期予防接種（高校 3 年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

第 3 期・第 4 期予防接種の「予防接種済証」は ① の 1 回分として使用できます。

*母子手帳も，接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば ①，② の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで，診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は，③を提出するか，ワクチン接種を受けて ① か ② を提出してください。

*③ では，右表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され，測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には，必要なワクチン接種を受け，① か ② を提出してください。

*①，②，③ の書類の組み合わせ，例えば麻しんについては ①，風しんについては ③ を提出してもかまいません。

*麻しん，風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず，病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には，その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

*上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4 月入学者は新入生健康診断実施日，10 月入学者は 10 月入学者健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち，いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち，いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は，この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は，測定方法によって異なります。また，単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

* 医療機関を受診する際には，この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に，抗体検査を受ける場合は，測定方法と判定基準を確認していただいでください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

15. 追加合格等

各専攻の募集人員に欠員が生じる可能性がある場合は，追加合格又は 2 次募集により補充します。詳細については，合格発表以降に工学研究科ホームページにより通知いたします。

アドレス：<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/eng-ofc/kym/examinee.html>

16. その他

修学援助の一環として，入学料の免除，授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

別 表

試験科目・配点及び日時・場所等

試験科目及び配点（一般入試）

専 攻	試 験 科 目（下段数字は配点）					配 点 合 計	筆 記 用 具 以 外 の 携 行 品	
	専門科目（一）		専門科目（二）	専門科目（三）	外国語			口頭試問 ほか
建 築 学 専 攻	建築製図	建築計画・ 都市計画・ 建築史	建築構造・構造材料 環境工学		(注1) 英語	口頭試問	500	三角定規 スケール コンパス
	200		200		100	(注9)		
市 民 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 微分 方程式, 確率・統計)		(注2) 構造力学 水理学 土質力学 土木計画学		(注3) 英語	口頭試問	600	定規 電卓は貸 与します。
	100		400(各科目 100)		100	(注9)		
(注4) 電 気 電 子 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微 分方程式, 複素関数論, フーリエ解析) 電磁気学 電気回路・電子回路		物性工学, 量子物理 学, 電気工学, 自動制 御, 情報理論, 論理回 路 (注5) 以上6科目中から2 科目選択		(注6) 英語	口頭試問	500	三角定規
	300(各科目 100)		100(各科目 50)		100	(注9)		
機 械 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微 分方程式, 複素関数論, フーリエ解析)		材料力学 流体力学 熱力学 機械力学(基礎力学 [質点・剛体の力学], 振動工学を含 む) 生産工学・制御工学 (生産工学には機械 設計を含む)		(注7) 英語	書面審査 及び 口頭試問	700	不可
	100		500(各科目 100)		100	(注10)		
応 用 化 学 専 攻	(注8) 物理化学		(注8) 物質化学 (無機化学, 分析化学, 有機化学, 高分子化 学)	(注8) 化学工学 (化学反応工学, 移動現象論, 分 離工学, 生物化 学工学)	(注6) 英語	書面審査 及び 口頭試問	900	定規 関数電卓
	150		300	300	150	(注10)		

(注1) TOEIC 公開テスト又はTOEIC Listening & Reading Test もしくはTOEFL 公開テストのスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate), もしくはTOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお, 日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また, TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は, 建築学専攻 WEB ページを参照してください。 (<http://www.arch.kobe-u.ac.jp/>)

(注2) 市民工学専攻の専門科目の出題範囲は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注3) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL のスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) , もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。スコアは、いずれも入学試験実施日から過去2年以内に受験したものを有効とします。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注4) 電気電子工学専攻の専門科目の出題範囲は、電気電子工学専攻の WEB ページ (<http://www.eeddept.kobe-u.ac.jp>) を参照してください。

(注5) 電気電子工学専攻に関しては、第一志望の教育研究分野の指定する下記の専門科目 (二) のうち、2科目を選択してください。試験当日に選択科目に関して用紙を配付するため、出願時に選択科目届の提出の必要はありません。

教育研究分野番号	専門科目 (二)
1 - 4	物性工学, 量子物理学, 電力工学
5	量子物理学, 電力工学, 自動制御
6 - 1 0	自動制御, 情報理論, 論理回路

(注6) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本を提出してください。平成26年4月1日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。

(注7) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL 公開テストのスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) , もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.mech.kobe-u.ac.jp/>)

(注8) 専門科目 (一) ~ (三) においては、各専門科目分野に関連する数学及び専門英語の読解や平易な英語による解答を要する設問を含むことがあります。

(注9) 口頭試問は合・否で判定します。

(注10) 全受験生に対し事前に書面審査を行い、次いで試験日程2日目に口頭試問を行います。ただし、書面審査の結果によっては、口頭試問が免除となる場合があります。口頭試問が免除となる者は、8月28日(月)(試験日程1日目)に試験会場の所定の場所に掲示により通知します。書面審査及び口頭試問は合・否で判定します。

試験日程（一般入試）

建築学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～11：30	専門科目（一）：建築製図
	12：30～13：30	専門科目（一）：建築計画・都市計画・建築史
	14：20～15：20	専門科目（二）：建築構造・構造材料
	16：10～17：10	専門科目（二）：環境工学
8月29日（火）	9：30～	口頭試問

市民工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～10：30	専門科目（二）：構造力学
	11：00～12：00	専門科目（二）：水理学
	13：00～14：00	専門科目（一）：数学
	14：30～15：30	専門科目（二）：土質力学
	16：00～17：00	専門科目（二）：土木計画学
8月29日（火）	10：00～13：00	口頭試問

電気電子工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～11：00	専門科目（一）：数学
	11：30～13：00	専門科目（二）
	14：30～16：30	専門科目（一）：電磁気学 電気回路・電子回路
8月29日（火）	14：00～17：00	口頭試問

機械工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~11:00	専門科目(一):数学
	11:20~12:20	専門科目(二):材料力学
	13:20~14:20	専門科目(二):流体力学
	14:40~15:40	専門科目(二):熱力学
8月29日(火)	9:30~10:30	専門科目(二):機械力学
	10:50~11:50	専門科目(二):生産工学・制御工学
	13:30~	口頭試問(書面審査の結果,口頭試問を要するとされた受験生のみ)

応用化学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~11:30	専門科目(三):化学工学
	12:50~14:50	専門科目(二):物質化学
	15:30~17:00	専門科目(一):物理化学
8月29日(火)	13:00~	口頭試問(書面審査の結果,口頭試問を要するとされた受験生のみ)

試験場

神戸大学大学院工学研究科学舎(神戸市灘区六甲台町1-1 交通機関等は,受験票裏面を参照)

出願資格（9）による入学者の選考について

1. 出願資格

学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたものとします。

（大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したことにより、所定の修業年限未満で大学院に入学した者が、その後に本研究科に入学しようとする場合が該当します。）

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1）申請手続

受付期間 平成29年6月20日（火）から6月22日（木）まで。

受付時間は、午前9時30分から午後4時まで。（ただし、正午から午後1時までを除く。）

（2）出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし、6月22日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。封筒の表には「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中**」と朱書してください。

（3）提出書類

- ①出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
- ②在籍した最終大学の退学証明書及び成績証明書
- ③在籍大学院研究科の成績証明書
- ④推薦書（本研究科の所定用紙に研究科長（又は学長）が記入し、封書に入れ厳封したもの。）
- ⑤返信用封筒（定形封筒に362円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

（4）審査方法

書類審査により実施します。

（5）出願資格審査の結果通知

平成29年7月6日（木）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書の提出は不要です。）

ただし、同年度推薦入試において、出願資格（9）による審査を行い資格の認定を受けた者については、手続きは不要です。その旨を6月19日（月）までに教務学生係まで申し出てください。

4. 出願資格審査申請書類の請求方法

①一般入試出願要項（9）による申請であること、②在学研究科名及び学年等を明記し、封筒に「工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類請求」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し400円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号、縦33.2cm、横24.0cm）を同封のうえ、神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に請求してください。

出願資格（10）による入学者の選考について

1. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するものとします。

（注）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であって、個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者をいいます。

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の個別の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1）申請手続

受付期間 平成29年6月20日（火）から6月22日（木）まで。

受付時間は、午前9時30分から午後4時まで。（ただし、正午から午後1時までを除く。）

（2）出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし、6月22日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。封筒の表には「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中**」と朱書してください。

（3）提出書類

①出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）

②最終卒業学校等の卒業（修了）証明書

③最終卒業学校等の成績証明書

④返信用封筒（定形封筒に362円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

（4）審査方法

書類審査により実施します。

（5）出願資格審査の結果通知

平成29年7月6日（木）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書及び卒業（修了）証明書の提出は不要です。）

4. 出願資格審査申請書類の請求方法

①一般入試出願資格（10）による申請であること、②最終卒業学校名等を明記し、封筒に「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類請求**」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し400円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号、縦33.2cm、横24.0cm）を同封のうえ、神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に請求してください。

出願資格（11）による入学者の選考について

1. 出願資格

入学時において、次の各号のいずれかに該当する者であって、本研究科における事前審査により、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めたものとします。

- ①大学に3年以上在学した者
- ②外国において学校教育における15年の課程を修了した者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- ④我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1）申請手続

受付期間 平成29年6月20日（火）から6月22日（木）まで。

受付時間は、午前9時30分から午後4時まで。（ただし、正午から午後1時までを除く。）

（2）出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし、6月22日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。封筒の表には「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中**」と朱書してください。

（3）提出書類

- ①事前審査申請書（本研究科所定の用紙）
- ②成績証明書及び現在履修中の授業科目が確認できる書類（在籍大学の学部長（又は学長）が作成したもの。）
- ③推薦書（本研究科の所定用紙に学部長（又は学長）が記入し、封書に入れ厳封したもの。）
- ④在籍大学学部・学科の履修要項等（本学部在籍者は提出を要しません。）
- ⑤返信用封筒（定形封筒に362円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

（4）審査方法

書類審査により実施します。

（5）出願資格審査の結果通知

平成29年7月6日（木）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。(なお、この場合は出願書類中の成績証明書の提出は不要です。)

4. 入試方法及び合格者発表等

- (1) 学力検査、成績証明書を総合して判定し、優秀な成績を修めた者と認めた場合は、仮合格者として平成 29 年 9 月 11 日 (月) 午前 10 時に発表します。
- (2) 仮合格者については、平成 30 年 3 月に最終審査を行います。
(必要書類、提出時期、最終合格者発表等については、別途通知します。)

5. 出願資格審査申請書類の請求方法

①一般入試出願資格 (11) による申請であること、②在学大学名及び学年等を明記し、封筒に「工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類請求」と朱書きし、郵便番号、住所、氏名を明記し 400 円分の切手を貼付した返信用封筒 (角形 2 号、縦 33.2cm、横 24.0cm) を同封のうえ、神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に請求してください。

II 工学研究科博士課程前期課程
外国人留学生特別入試学生募集要項

建 築 学 専 攻
市 民 工 学 専 攻
電 氣 電 子 工 学 専 攻
機 械 工 学 専 攻
応 用 化 学 専 攻

Ⅱ 工学研究科博士課程前期課程外国人留学生特別入試学生募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員	募集人員
建築学専攻	若干名	全ての専攻について、入学後、若干名が健康・福祉・医療工学コースを選択することが可能です。 (44 ページ参照)
市民工学専攻	若干名	
電気電子工学専攻	若干名	
機械工学専攻	若干名	
応用化学専攻	若干名	

2. 出願資格

外国人で在留資格「留学」の資格を取得している者（平成 30 年 4 月取得見込みの者を含む。）で、次の各号のいずれかに該当する者及び平成 30 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者とします。

(1) 大学を卒業した者

ただし、電気電子工学専攻にあつては、本学工学部の卒業生及び在籍者（卒業見込者）を除く。

(2) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

(4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

(5) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に 22 歳に達するもの

(注 1) 上記の (5) によって出願しようとする者は、29 ページを参照してください。

(注 2) 上記の (5) に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間

平成 29 年 7 月 25 日（火）から 7 月 28 日（金）までです。

受付時間は、午前 9 時 30 分から午後 4 時までです。（ただし、正午から午後 1 時までを除く。）

郵送による場合は、7 月 28 日（金）午後 5 時までに到着した場合に限り受け付けます。

※受験票等は後日郵送します。

4. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を取りそろえて出願してください。

出願書類	提出を要する 志願者	備 考
入学願書 ・履歴書	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。志望専攻別となっています。 検定料振替払込受付証明書（郵便局の日付印が必要）を願書裏面の 所定欄に必ず貼ること。</p> <p><教育研究分野の記入について> 「教育研究分野，担当教員及び研究内容（キーワード）」【P. 48～ P. 52】を参照し，願書の「Ⅱ. 外国人留学生特別入試志願者及び社 会人特別入試志願者向け調査項目」の志望教育研究分野調査欄に， 以下のように志望専攻毎の指示に従って記入してください。</p> <p>a 建築学専攻 志望教育研究分野番号を第3志望まで記入してください。 ただし，第2志望以降の教育研究分野は，第1志望のグループ(A ～C)の中から選択すること。</p> <p>b 市民工学専攻 志望教育研究分野番号を第1志望のみ記入してください。</p> <p>c 電気電子工学専攻 志望教育研究分野番号を第1志望のみ記入してください。</p> <p>d 機械工学専攻 志望教育研究分野の分野コードを第1志望のみ記入してくださ い。</p> <p>e 応用化学専攻 志望教育研究分野番号を第3志望まで記入することができます。</p>
受験票（写真1 葉） 整理票（写真1 葉）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。写真を，所定欄に全面糊付けで貼ること。（写 真：4.0cm×3.0cm，3ヶ月以内，正面・無帽・無背景，カラーでも白 黒でも可。デジタル写真の場合，写真専用紙等を使用し，画質が適切 であること。）</p>
宛名シール （2枚）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。入学試験合格者に対し，合格者へのお知らせ 及び入学手続書類を送付するために使用します。</p>
入学試験関係書 類送付用封筒	全志願者	<p>本研究科所定の封筒に，出願者の住所・氏名・郵便番号を記入し，郵 便切手372円分を貼ってください。（受験票等送付用）</p>
検定料 30,000円	全志願者	<p>最寄りの郵便局で添付の払込取扱票により納付し，振替払込受付証 明書を願書裏面の所定の位置に貼付してください。（外国の金融機 関から送金する場合は，30ページの「大学院入学試験検定料の海外 からの送金方法」を参照してください。） なお，出願時に国費外国人留学生であり，かつ，入学後も国費外国人 留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しません。</p>

日本語修得証明書	全志願者	修学に差し支えない程度に日本語を修得していることの証明書を提出してください。(現在所属している機関又は指導教員からの証明書などでも可。)様式自由。
出身大学の指導教授の推薦状	該当者のみ	出身大学又は出身学校の指導教授が作成したもの。 英語以外の外国語で書かれた推薦状には、英語訳又は日本語訳を添付してください。(本学工学部又は工学研究科に在籍している者は不要。)
成績証明書	該当者のみ	出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの。 (出願資格(5)で出願する者及び本学工学部を平成30年3月31日までに卒業見込みの者は不要。) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。 (中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照)
卒業(見込)証明書 又は 修了(見込)証明書	該当者のみ	出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの。 (出願資格(5)で出願する者及び本学工学部を平成30年3月31日までに卒業見込みの者は不要。) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。
学士学位授与証明書 又は 学士学位授与見込証明書	大学卒業のみでは学士号を取得できない国(中国等)の大学出身者	大学卒業のみでは学士号を取得できない国(中国等)の大学出身者は出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したものを提出してください。 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。 (中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照)
第一志望の教育研究分野の教員からの受入内諾書	市民工学専攻志願者 電気電子工学専攻志願者 機械工学専攻志願者	本研究科の指導予定教員が作成したもの(様式自由)を提出してください。
選択科目の届出	建築学専攻志願者 市民工学専攻志願者 電気電子工学専攻志願者 機械工学専攻志願者	建築学専攻志願者は専門科目(一)、専門科目(二)の選択について、市民工学専攻志願者・電気電子工学専攻志願者・機械工学専攻志願者は専門科目(二)の選択について、願書の「Ⅱ.外国人留学生特別入試志願者及び社会人特別入試志願者向け調査項目」の選択科目届欄に記入してください。

TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注} 又は TOEFL のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本	建築学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、平成 28 年 4 月 1 日以降に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、建築学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.arch.kobe-u.ac.jp/)
	市民工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/)
	電気電子工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施された TOEIC、団体受験用の TOEIC-IP テストや TOEFL-ITP の成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。詳細は、電気電子工学専攻の WEB ページを参照してください。(http://www.eedept.kobe-u.ac.jp/)
	機械工学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。(http://www.mech.kobe-u.ac.jp/)
TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注} (又はこれに変わる英語能力を保証する資料)	応用化学専攻志願者	TOEIC 公式認定証は、平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。英語能力を保証する資料とは、TOFEL スコアシート、発行済みの英語論文又は卒業論文 (本人により英文で著述されたもの)、大学等出身校の指導教員による英語能力に関する証明等、英語に関する能力が大学院における研究指導において必要とされるレベルに相当することが証明可能な資料をいいます。
受験許可書	大学院在学中志願者 在職中志願者	現に大学院に在学している者 (平成 30 年 3 月修了見込みの者を除きます。) は、研究科長 (又は学長) の受験許可書、また企業等に在職している者は所属長の受験許可書を提出してください。

※注) TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本については後述の注意事項参照

住民票（写）等	外国人志願者 （日本に在留 している者の み）	日本に在留している外国人の志願者は、住民票の写し（提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。）又はこれに代わる書類（「在留カード」のコピー（表裏両面をコピーしたもの））を提出してください。
国費外国人留学生証明書	該当者のみ	出願時に国費外国人留学生である者は、在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を添付してください。（本学工学部又は工学研究科に在籍している者は不要）

※出願書類に関する注意事項

- ・提出する書類は原則として、すべて原本とし、コピーは認めません。（「住民票（写）」に代わる「在留カード」のコピーを除く。）
- ・出願書類に不備があるものは受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記のないよう十分注意してください。
- ・虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- ・出願書類は原則として返却いたしません。
- ・出願書類として受理する TOEIC 公式認定証（Official Score Certificate）の原本は TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のみです。TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test, TOEIC Writing Test, TOEIC Bridge Test は認めません。
- ・中国の大学の証明書の場合は、出願期間末日までに中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心 CDGDC』から神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係（登録コード W600501）へ直接認証書（紙媒体）が送付されるよう手続きをしてください。（志願者本人が出身大学から受取り、本学に提出した証明書は原則として無効です。）手続きには、出願者本人が証明書等を CDGDC に送付し、所定の手数料を支払うことが必要です。証明書は必ず、英文で発行願います。手続きの詳細については CDGDC のホームページ（<http://www.cdgdc.edu.cn>）で確認してください。ただし、中国の大学卒業者で、本研究科（本学部）研究生として在籍している場合、本研究科研究生の出願の際に上記の認証書を提出していれば、再度認証書を提出する必要はありません。

5. 出願書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

出願手続を郵送により行う場合は、書留速達郵便としてください。

なお、封筒の表に「工学研究科博士課程前期課程〇〇専攻入学願書在中」と朱書してください。

6. 入試方法、日時及び試験場

筆答試験、口頭試問を総合して判断します。なお、各専攻が指定する筆答試験及び口頭試問を受験していない者は、合格者選考の対象となりませんので注意してください。

筆答試験の科目、口頭試問及び日時・場所等については、別表（P. 25～P. 28）を参照してください。

7. 合格者発表

平成 29 年 9 月 11 日（月）午前 10 時（予定）

神戸大学大学院工学研究科学舎掲示板及び工学研究科 WEB ページ

（[http://www. eng. kobe-u. ac. jp/eng-ofc/kym/examinee. html](http://www.eng.kobe-u.ac.jp/eng-ofc/kym/examinee.html)）で発表します。

また、合格者には合格通知も郵送します。ただし、本学工学部を平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者については、合格発表後、各専攻事務室において合格通知を渡します。（引渡し期間（合格発表後一週間）が終わっても取りに来ていない場合は郵送します。）

なお、電話等による照会には一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続日・入学手続書類等

入学手続期間は、平成 30 年 3 月中旬の予定です。詳細については、平成 30 年 2 月下旬に「入学試験合格者へのお知らせ」で通知（郵送）します。

(2) 納付金

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000 円	入学料については、入学手続期間に納付してください。
授 業 料	前 期 分	267,900 円	前期分の授業料納付時期は、4 月となります。 納付方法は、入学手続き時に提出していただく「神戸大学授業料預金口座振替依頼書」に記載された口座からの引き落とし（口座振替）によって行います。 [在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年 額	535,800 円	

(注 1) 上記の金額は、平成 29 年度の例です。

(注 2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

9. 注意事項

(1) 一般的事項

- ① 出願できるのは一専攻のみです。複数の専攻を受験することはできません。
- ② 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- ④ 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- ⑤ 受験のための宿舍の紹介はしません。
- ⑥ 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は、出願の 2 週間前までに申し出てください。

(2) 志願者に対する注意事項

建築学専攻志願者：本学工学研究科博士課程前期課程の口頭試問への「これまでの業績を示すもの（作品等）」の持参は認めていません。

10. 出願資格（5）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者は、出願資格審査等を実施します。（P. 29）

11. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の判定（出願処理，試験実施），合格発表，入学手続業務及び今後の入学試験方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理，授業料免除及び奨学金申請等），修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について、守秘義務を課して提供します。

12. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①，②，③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成25年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成25年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁表参照）を有していること」を証明する書類

*①，②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

*①，②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。

*母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①，②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。

*③では、右表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。

*①，②，③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①，風しんについては③を提出してもかまいません。

*麻しん、風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

*上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新入生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日
提出先：保健管理センター

麻疹と風疹の発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻疹	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	128倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風疹	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI法を推奨)
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

- * 医療機関を受診する際には、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいでください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

13. その他

修学援助の一環として、入学料の免除、授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

別 表

試験科目及び日時・場所等

試験科目（外国人留学生特別入試）

専 攻	試 験 科 目				筆記用具以外の 携帯品
	専門科目（一）	専門科目（二）	外国語	口頭試問	
建 築 学 専 攻	Aグループの担当教員を志望する者は、建築計画・都市計画・建築史及び建築製図を受験すること。	Bグループの担当教員を志望する者は、建築構造・構造材料を受験すること。 Cグループの担当教員を志望する者は、環境工学を受験すること。	(注1) 英 語 (注9) 日本語	口頭試問	三角定規 スケール コンパス
市 民 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 微分方程式, 確率・統計)	(注2) 構造力学, 水理学 土質力学, 土木計画学 以上4科目の中から2科目選択	(注3) 英 語 (注9) 日本語	口頭試問	定規 電卓は貸与しません。
(注4) 電 気 電 子 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微分方程式, 複素関数論, フーリエ解析) 電磁気学 電気回路・電子回路	物性工学, 量子物理学, 電力工学, 自動制御, 情報理論, 論理回路 (注5) 以上6科目の中から2科目選択	(注6) 英 語 (注9) 日本語	口頭試問	三角定規
機 械 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微分方程式, 複素関数論, フーリエ解析)	材料力学 流体力学 熱力学 機械力学(基礎力学[質点・剛体の力学], 振動工学を含む) 生産工学・制御工学(生産工学には機械設計を含む) 以上5科目から3科目選択	(注7) 英 語 (注9) 日本語	口頭試問	不可
応 用 化 学 専 攻	口頭試問で評価		(注8) 英 語 (注9) 日本語	口頭試問	定規 関数電卓

(注1) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL 公開テストのスコアで評価します。

TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate), もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお, 日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また, TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は, 建築学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.arch.kobe-u.ac.jp/>)

(注2) 市民工学専攻の専門科目の出題範囲は, 市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注3) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL のスコア (Score) で評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) , もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。スコアは、いずれも入学試験実施日から過去2年以内に受験したものを有効とします。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注4) 電気電子工学専攻の専門科目の出題範囲は電気電子工学専攻の WEB ページ (<http://www.eedept.kobe-u.ac.jp>) を参照してください。

(注5) 電気電子工学専攻に関しては、第一志望の教育研究分野の指定する右記の専門科目 (二) のうち、2科目を選択してください。

教育研究分野番号	専門科目 (二)
1 - 4	物性工学, 量子物理学, 電力工学
5	量子物理学, 電力工学, 自動制御
6 - 10	自動制御, 情報理論, 論理回路

(注6) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL テストのスコアで評価します。TOEIC の公式認定証 (Official Score Certificate) 又は TOEFL-iBT のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本を提出してください。平成26年4月1日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施された TOEIC, 団体受験用の TOEIC-IP テストや TOEFL-ITP の成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。

(注7) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL 公開テストのスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate), もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.mech.kobe-u.ac.jp/>)

(注8) TOEIC 公開テスト, TOEIC Listening & Reading Test のいずれかのスコア, またはこれに代わる英語能力を保証する資料で評価します。TOEIC の場合は公式認定証 (Official Score Certificate) の原本を提出してください。平成26年4月1日以降に受験した成績を有効とします。なお、団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。英語能力を保証する資料とは、TOFEL スコアシート, 発行済みの英語論文又は卒業論文 (本人により英文で著述されたもの), 大学等出身校の指導教員による英語能力に関する証明等, 英語に関する能力が大学院における研究指導において必要とされるレベルに相当することが証明可能な資料をいいます。

(注9) 日本語は、口頭試問で評価します。

試験日程（外国人留学生特別入試）

建築学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～11：30	専門科目（一）：建築製図 （Aグループの担当教員を志望する者のみ）
	12：30～14：30	専門科目（一）：建築計画・都市計画・建築史 （Aグループの担当教員を志望する者のみ）
	15：10～17：10	専門科目（二）：建築構造・構造材料 （Bグループの担当教員を志望する者のみ） 専門科目（二）：環境工学 （Cグループの担当教員を志望する者のみ）
8月29日（火）	9：30～	口頭試問

市民工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～10：30	専門科目（二）：構造力学
	11：00～12：00	専門科目（二）：水理学
	13：00～14：00	専門科目（一）：数学
	14：30～15：30	専門科目（二）：土質力学
	16：00～17：00	専門科目（二）：土木計画学
8月29日（火）	10：00～13：00	口頭試問

電気電子工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日（月）	9：30～11：00	専門科目（一）：数学
	11：30～13：00	専門科目（二）
	14：30～16：30	専門科目（一）：電磁気学 電気回路・電子回路
8月29日（火）	14：00～17：00	口頭試問

機械工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8 月 28 日 (月)	9 : 30~11 : 00	専門科目 (一) : 数学
	11 : 20~12 : 20	専門科目 (二) : 材料力学
	13 : 20~14 : 20	専門科目 (二) : 流体力学
	14 : 40~15 : 40	専門科目 (二) : 熱力学
8 月 29 日 (火)	9 : 30~10 : 30	専門科目 (二) : 機械力学
	10 : 50~11 : 50	専門科目 (二) : 生産工学・制御工学
	13 : 30~	口頭試問

応用化学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8 月 29 日 (火)	14 : 00~	口頭試問

試験場

神戸大学大学院工学研究科学舎 (神戸市灘区六甲台町 1 - 1 交通機関等は, 受験票裏面を参照)

出願資格（５）による入学者の選考について

1. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するものとします。

（注）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であって、個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者をいいます。

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の個別の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1）申請手続

受付期間 平成29年6月20日（火）から6月22日（木）まで。

受付時間は、午前9時30分から午後4時まで。（ただし、正午から午後1時までを除く。）

（2）出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし、6月22日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。封筒の表には「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中**」と朱書してください。

（3）提出書類

- ①出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
- ②最終卒業学校等の卒業（修了）証明書（和文又は英文）
- ③最終卒業学校等の成績証明書（和文又は英文）
- ④返信用封筒（定形封筒に362円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

（4）審査方法

書類審査により実施します。

（5）出願資格審査の結果通知

平成29年7月6日（木）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書及び卒業（修了）証明書の提出は不要です。）

4. 出願資格審査申請書類の請求方法

①外国人留学生特別入試出願資格（５）による申請であること、②最終卒業学校名等を明記し、封筒に「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類請求**」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し400円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号、縦33.2cm、横24.0cm）を同封のうえ、神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に請求してください。

神戸大学大学院工学研究科
大学院入学試験検定料の海外からの送金方法

入学試験検定料は、30,000 円です。

海外の金融機関から送金する場合は、必ず日本円で検定料 30,000 円を下記の金融機関に送金してください。

海外の金融機関で必要な送金手数料は振込人負担となります。送金手数料以外の手数料（円為替手数料など）は神戸大学が負担します。海外送金小切手は不可です。海外送金依頼書のコピーを、入学願書に添付してください。

The entrance examination fee is 30,000 Japanese yen. When paying from overseas, please be sure to make the payment in Japanese yen basis and remit 30,000 yen as the examination fee to the designated bank account mentioned below.

The remittance fees will be borne by the applicant, while Kobe University covers any other commissions including lifting charges or handling fees. No overseas remittance checks will be accepted.

A photocopy of the remittance request form must be attached to your application for admission.

Bank name	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
Bank code	0009
Swift Code	SMBCJPJT
Branch	Rokko
Branch Code	421
Account No.	4142727
Recipient	Kobe University

可能であれば以下の情報も入れてください。

In addition, please include the following information, if possible.

送金目的 : Entrance Examination Fee

Purpose of Remittance : Entrance Examination Fee

他の伝言 : M60 : Name (名前の前に M60 を入れてください。)

Message to Payee, if any : Please indicate " M60 : Applicant's full name"

* Please put " M60" before your name.

Ⅲ 工学研究科博士課程前期課程
社会人特別入試学生募集要項

建 築 学 専 攻
市 民 工 学 専 攻
電 氣 電 子 工 学 専 攻
機 械 工 学 専 攻
応 用 化 学 専 攻

Ⅲ 工学研究科博士課程前期課程社会人特別入試学生募集要項

1. 募集人員

専攻	募集人員	募集人員
建築学専攻	若干名	全ての専攻について、入学後、若干名が健康・福祉・医療工学コースを選択することが可能です。 (44 ページ参照)
市民工学専攻	若干名	
電気電子工学専攻	若干名	
機械工学専攻	若干名	
応用化学専攻	若干名	

2. 出願資格

入学時において、官公庁、企業及び教育機関等に正規職員として3年以上勤務した実績を有する者及び見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。ただし、外国人留学生は除きます。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するもの

(注1) 上記の(6)によって出願しようとする者は、42ページを参照してください。

(注2) 上記の(6)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者です。

3. 事前調査

出願しようとする者は、入学後の志望する教育研究分野等について事前調査を受けることが必須となりますので、(1)の必要書類を平成29年6月20日(火)から6月22日(木)までに神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に提出してください。

受付時間は、午前9時30分から午後4時までです。(ただし、正午から午後1時までを除く。) 郵送による場合は書留郵便とし、6月22日(木)午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。なお、封筒の表に「**博士課程前期課程入学試験事前調査書類在中**」と朱書してください。

(1) 必要書類

- ① 履歴書(任意の様式)
- ② 職務内容報告書・希望研究内容説明書(任意の様式)

在職中の職務内容及び入学後の研究したい内容を各1,000字程度にまとめたもの。

(2) その他

連絡事項がある場合は、7月6日(木)までに本人あてに連絡します。

4. 出願期間

平成 29 年 7 月 25 日（火）から 7 月 28 日（金）までです。

受付時間は、午前 9 時 30 分から午後 4 時までです。（ただし、正午から午後 1 時までを除く。）

郵送による場合は、7 月 28 日（金）午後 5 時までに到着した場合に限り受け付けます。

※受験票等は後日郵送します。

5. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を取りそろえて出願してください。

出願書類	提出を要する 志願者	備 考
入学願書 ・履歴書	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。志望専攻別となっています。 検定料振替払込受付証明書（郵便局の日付印が必要）を願書裏面の 所定欄に必ず貼ること。</p> <p><教育研究分野の記入について> 「教育研究分野，担当教員及び研究内容（キーワード）」【P. 48～ P. 52】を参照し，願書の「Ⅱ．外国人留学生特別入試志願者及び社 会人特別入試志願者向け調査項目」の志望教育研究分野調査欄に， 以下のように志望専攻毎の指示に従って記入してください。</p> <p>a 建築学専攻 志望教育研究分野番号を第 3 志望まで記入してください。 ただし，第 2 志望以降の教育研究分野は，第 1 志望のグループ（A ～C）の中から選択すること。</p> <p>b 市民工学専攻 志望教育研究分野番号を第 1 志望のみ記入してください。</p> <p>c 電気電子工学専攻 志望教育研究分野番号を第 1 志望のみ記入してください。</p> <p>d 機械工学専攻 志望教育研究分野の分野コードを第 1 志望のみ記入してくださ い。</p> <p>e 応用化学専攻 志望教育研究分野番号を第 3 志望まで記入することができます。</p>
受験票（写真 1 葉） 整理票（写真 1 葉）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。写真を，所定欄に全面糊付けで貼ること。（写 真：4.0cm×3.0cm，3 ヶ月以内，正面・無帽・無背景，カラーでも白 黒でも可。デジタル写真の場合，写真専用紙等を使用し，画質が適切 であること。）</p>
検定料 30,000 円	全志願者	<p>最寄りの郵便局で添付の払込取扱票により納付し，振替払込受付証 明書を願書裏面の所定の位置に貼付してください。</p>
宛名シール （2 枚）	全志願者	<p>本研究科所定の用紙。入学試験合格者に対し，合格者へのお知らせ 及び入学手続書類を送付するために使用します。</p>

入学試験関係書類送付用封筒	全志願者	本研究科所定の封筒に、出願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、郵便切手 372 円分を貼ってください。(受験票等送付用)
成績証明書	該当者のみ	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 なお、大学院修了者は、上記のほか修了証明書及び成績証明書（研究科長又は学長が証明したもの）を提出してください。（出願資格（6）で出願する者は、不要です。） 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。 （中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照）
卒業（見込）証明書 又は 修了（見込）証明書	該当者のみ	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 なお、大学院修了者は、上記のほか修了証明書及び成績証明書（研究科長又は学長が証明したもの）を提出してください。（出願資格（6）で出願する者は、不要です。） 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。
学士学位授与証明書 又は 学士学位授与見込証明書	大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等）の大学出身者	大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等）の大学出身者は出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したものを提出してください。 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、英語訳又は日本語訳を添付してください。 （中国の大学の証明書の場合は後述の注意事項参照）
推薦書・受験許可書・在籍証明書	現在在職している者	職場の所属長が作成した「推薦書」及び「受験許可書」を提出してください。（任意の様式）
	現在職を有しない者	職場の所属長が作成した「在職証明書（過去に在職したことを証明する書類）」を提出してください。（任意の様式）
TOEIC 公式認定証（Official Score Certificate）の原本 ^{※注} 又は TOEFL のスコアシート（Test Taker Score Report）の原本	建築学専攻志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、平成 28 年 4 月 1 日以降に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、建築学専攻 WEB ページを参照してください。（ http://www.arch.kobe-u.ac.jp/ ）

※注）TOEIC 公式認定証（Official Score Certificate）の原本については後述の注意事項参照

	市民工学専攻 志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。 (http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/)
TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注} 又は TOEFL のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本	電気電子工学 専攻志願者	日本国籍の場合は、TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本を提出してください。 外国籍の場合は、TOEIC の公式認定証 (Official Score Certificate) 又は TOEFL-iBT のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本を提出してください。 平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施された TOEIC、団体受験用の TOEIC-IP テストや TOEFL-ITP の成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。 詳細は、電気電子工学専攻の WEB ページを参照してください。 (http://www.eedept.kobe-u.ac.jp/)
	機械工学専攻 志願者	TOEIC 公式認定証もしくは TOEFL スコアシートは、入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。これらのいずれかを提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。 (http://www.mech.kobe-u.ac.jp/)
TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本 ^{※注}	応用化学専攻 志願者	TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本を提出してください。平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施された TOEIC や団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。
住民票 (写) 等	外国人志願者 (日本に在留している者のみ)	日本に在留している外国人の志願者は、住民票の写し(提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。)又はこれに代わる書類(「在留カード」のコピー(表裏両面をコピーしたもの))を提出してください。
選択科目の届出	建築学専攻 志願者 市民工学専攻 志願者 機械工学専攻 志願者	建築学専攻志願者は専門科目(一)、専門科目(二)の選択について、市民工学専攻志願者・機械工学専攻志願者は専門科目(二)の選択について、願書の「Ⅱ. 外国人留学生特別入試志願者及び社会人特別入試志願者向け調査項目」の選択科目届欄に記入してください。

※注) TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本については後述の注意事項参照

第一志望の教育 研究分野の教員 からの受入内諾 書	市民工学専攻 志願者 電気電子工学 専攻志願者 機械工学専攻 志願者	本研究科の指導予定教員が作成したもの（様式自由）を提出してください。
------------------------------------	---	------------------------------------

※出願書類に関する注意事項

- ・提出する書類は原則として、すべて原本とし、コピーは認めません。（「住民票（写）」に代わる「在留カード」のコピーを除く。）
- ・出願書類に不備があるものは受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記のないよう十分注意してください。
- ・虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- ・出願書類は原則として返却いたしません。
- ・出願書類として受理する TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本は TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のみです。TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test, TOEIC Writing Test, TOEIC Bridge Test は認めません。
- ・中国の大学の証明書の場合は、出願期間末日までに中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心 CDGDC』から神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係（登録コード W600501）へ直接認証書（紙媒体）が送付されるよう手続きをしてください。（志願者本人が出身大学から受取り、本学に提出した証明書は原則として無効です。）手続きには、出願者本人が証明書等を CDGDC に送付し、所定の手数料を支払うことが必要です。証明書は必ず、英文で発行願います。手続きの詳細については CDGDC のホームページ (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認してください。ただし、中国の大学卒業で、本研究科（本学部）研究生として在籍している場合、本研究科研究生の出願の際に上記の認証書を提出していれば、再度認証書を提出する必要はありません。

6. 出願書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

出願手続を郵送により行う場合は、書留速達郵便としてください。

なお、封筒の表に「工学研究科博士課程前期課程〇〇専攻入学願書在中」と朱書してください。

7. 入試方法、日時及び試験場

筆答試験、口頭試問を総合して判断します。なお、各専攻が指定する筆答試験及び口頭試問を受験していない者は、合格者選考の対象となりませんので注意してください。

筆答試験の科目、口頭試問及び日時・場所等については、別表（P. 39～P. 41）を参照してください。

8. 合格者発表

平成 29 年 9 月 11 日（月）午前 10 時（予定）

神戸大学大学院工学研究科学舎掲示板及び工学研究科 WEB ページ

（<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/eng-ofc/kym/examinee.html>）で発表します。

また、合格者には合格通知も郵送します。なお、電話等による照会には一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続日・入学手続書類等

入学手続期間は、平成30年3月中旬の予定です。詳細については、平成30年2月下旬に「入学試験合格者へのお知らせ」で通知（郵送）します。

(2) 納付金

区 分	金 額	摘 要
入 学 料	282,000 円	入学料については、入学手続期間に納付してください。
授 業 料	前期分	267,900 円
	年 額	535,800 円

前期分の授業料納付時期は、4月となります。
納付方法は、入学手続き時に提出していただく「神戸大学授業料預金口座振替依頼書」に記載された口座からの引き落とし（口座振替）によって行います。
[在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]

(注1) 上記の金額は、平成29年度の例です。

(注2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

10. 注意事項

(1) 一般的事項

- ① 出願できるのは一専攻のみです。複数の専攻を受験することはできません。
- ② 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- ④ 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- ⑤ 受験のための宿舎の紹介はしません。
- ⑥ 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は、出願の2週間前までに申し出てください。

(2) 志願者に対する注意事項

建築学専攻志願者：本学工学研究科博士課程前期課程の口頭試問への「これまでの業績を示すもの（作品等）」の持参は認めていません。

11. 出願資格（6）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者は、出願資格審査等を実施します。(P. 42)

12. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の判定（出願処理、試験実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学試験方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

(4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について、守秘義務を課して提供します。

13. 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

① 麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類

② 過去5年以内（平成25年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類

③ 過去5年以内（平成25年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁表参照）を有していること」を証明する書類

*①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

*①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。

*母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。

*③では、右表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。

*①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。

*麻しん、風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

*上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

- * 医療機関を受診する際には、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいでください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

14. その他

修学援助の一環として、入学料の免除、授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

別 表

試験科目及び日時・場所等

試験科目（社会人特別入試）

専 攻	試 験 科 目					筆記用具以外 の携帯品
	専門科目（一）	専門科目（二）	専門科目（三）	外国語	口頭試問	
建 築 学 専 攻	Aグループの担当 教員を志望する者 は、建築計画・都市 計画・建築史を受験 すること。	Bグループの担当教 員を志望する者は、建 築構造・構造材料を受 験すること。 Cグループの担当教 員を志望する者は、環 境工学を受験するこ と。		(注1) 英 語	口頭試問	三角定規 スケール コンパス
市 民 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 微分方程式, 確率・ 統計)	(注2) 構造力学, 水理学 土質力学, 土木計画学 以上の4科目中から 1科目選択		(注3) 英 語	口頭試問	定規 電卓は貸与し ます。
(注4) 電 気 電 子 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微分方程式, 複素 関数論, フーリエ解 析) 電磁気学 電気回路・電子回路	物性工学, 量子物理 学, 電力工学, 自動制 御, 情報理論, 論理回 路 (注5) 以上6科目中から2 科目選択		(注6) 英 語	口頭試問	三角定規
機 械 工 学 専 攻	数 学 (線形代数, 微積分, 常微分方程式, 複素 関数論, フーリエ解 析)	材料力学 流体力学 熱力学 機械力学（基礎力学 [質点・剛体の力学], 振動工学を含む) 生産工学・制御工学 (生産工学には機械 設計を含む) 以上5科目中から3 科目選択	小 論 文	(注7) 英 語	口頭試問	不可
応 用 化 学 専 攻	(注8) 物理化学	(注8) 物質化学 (無機化学, 分析化学, 有機化学, 高分子化 学)	(注8) 化学工学 (化学反応工学, 移動現象論, 分 離工学, 生物化 学工学)	(注9) 英 語	口頭試問	定規 関数電卓

(注1) TOEIC 公開テスト又はTOEIC Listening & Reading TestもしくはTOEFL公開テストのスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate), もしくはTOEFLスコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお、日本国外で実施された TOEICや団体受験用のTOEIC-IPテスト及びTOEFL-ITPは認めません。また、TOEFLスコアシート提出者は必ず後日Official Score Reportが神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、神戸大学大学院工学研究科建築学専攻/工学部建築学科WEBページを参照してください。

(<http://www.arch.kobe-u.ac.jp/>)

(注2) 市民工学専攻の専門科目の出題範囲は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注3) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL のスコアで評価します。TOEIC 公式認定

証 (Official Score Certificate) , もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。スコアは、いずれも入学試験実施日から過去 2 年以内に受験したものを有効とします。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。詳細は、市民工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/>)

(注 4) 電気電子工学専攻の専門科目の出題範囲は、電気電子工学専攻のWEBページ (<http://www.eedept.kobe-u.ac.jp>) を参照してください。

(注 5) 電気電子工学専攻に関しては、第一志望の教育研究分野の指定する下記の専門科目 (二) のうち、2 科目を選択してください。試験当日に選択科目に関して用紙を配付するため、出願時に選択科目届の提出の必要はありません。

教育研究分野番号	専門科目 (二)
1 - 4	物性工学, 量子物理学, 電力工学
5	量子物理学, 電力工学, 自動制御
6 - 1 0	自動制御, 情報理論, 論理回路

(注 6) 日本国籍を有する場合は、TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のスコアで評価します。外国籍の場合は、TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL のスコアで評価します。

TOEIC の公式認定証 (Official Score Certificate) 又は TOEFL-iBT のスコアシート (Test Taker Score Report) の原本を提出してください。平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施された TOEIC, 団体受験用の TOEIC-IP テストや TOEFL-ITP の成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。

(注 7) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL 公開テストのスコアで評価します。

TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate), もしくは TOEFL スコアシート (Test Taker Score Report) の原本を出願時に必ず提出してください。なお、団体受験用の TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP は認めません。また、TOEFL スコアシート提出者は必ず後日 Official Score Report が神戸大学に送られるように手続きしてください。詳細は、機械工学専攻 WEB ページを参照してください。

(<http://www.mech.kobe-u.ac.jp/>)

(注 8) 専門科目 (一) ~ (三) においては、各専門科目分野に関連する数学及び専門英語の読解や平易な英語による解答を要する設問を含むことがあります。

(注 9) TOEIC 公開テスト又は TOEIC Listening & Reading Test のスコアで評価します。TOEIC 公式認定証 (Official Score Certificate) の原本を提出してください。平成 26 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。なお、日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テストの成績は認めません。また、公式認定証であっても志願者の写真がないものは認めません。

試験日程 (社会人特別入試)

建築学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8 月 28 日 (月)	12 : 30 ~ 14 : 30	専門科目 (一) : 建築計画・都市計画・建築史 (Aグループの担当教員を志望する者のみ)
	15 : 10 ~ 17 : 10	専門科目 (二) : 建築構造・構造材料 (Bグループの担当教員を志望する者のみ) 専門科目 (二) : 環境工学 (Cグループの担当教員を志望する者のみ)
8 月 29 日 (火)	9 : 30 ~	口頭試問

市民工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~10:30	専門科目(二):構造力学
	11:00~12:00	専門科目(二):水理学
	13:00~14:00	専門科目(一):数学
	14:30~15:30	専門科目(二):土質力学
	16:00~17:00	専門科目(二):土木計画学
8月29日(火)	10:00~13:00	口頭試問

電気電子工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~11:00	専門科目(一):数学
	11:30~13:00	専門科目(二)
	14:30~16:30	専門科目(一):電磁気学 電気回路・電子回路
8月29日(火)	14:00~17:00	口頭試問

機械工学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~11:00	専門科目(一):数学
	11:20~12:20	専門科目(二):材料力学
	13:20~14:20	専門科目(二):流体力学
	14:40~15:40	専門科目(二):熱力学
	16:00~17:00	小論文
8月29日(火)	9:30~10:30	専門科目(二):機械力学
	10:50~11:50	専門科目(二):生産工学・制御工学
	13:30~	口頭試問

応用化学専攻

期 日	時 間	試 験 科 目
8月28日(月)	9:30~11:30	専門科目(三):化学工学
	12:50~14:50	専門科目(二):物質化学
	15:30~17:00	専門科目(一):物理化学
8月29日(火)	14:00~	口頭試問

試験場 神戸大学大学院工学研究科学舎(神戸市灘区六甲台町1-1 交通機関等は,受験票裏面を参照)

出願資格（6）による入学者の選考について

1. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するものとします。

(注) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であって、個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者をいいます。

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の個別の出願資格審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

(1) 申請手続

受付期間 平成29年6月20日（火）から6月22日（木）まで。

受付時間は、午前9時30分から午後4時までです（ただし、正午から午後1時までを除く。）

(2) 出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
電話 (078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし、6月22日（木）午後5時までに到着した場合に限り受け付けます。封筒の表には「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中**」と朱書してください。

(3) 提出書類

- ①出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
- ②最終卒業学校等の卒業証明書
- ③最終卒業学校等の成績証明書
- ④返信用封筒（定形封筒に362円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記したもの。）

(4) 審査方法

書類審査により実施します。

(5) 出願資格審査の結果通知

平成29年7月6日（木）までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。（なお、この場合は出願書類中の成績証明書及び卒業（修了）証明書の提出は不要です。）

4. 出願資格審査申請書類の請求方法

①社会人特別入試出願資格（6）による申請であること、②最終卒業学校名等を明記し、封筒に「**工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類請求**」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し400円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号、縦33.2cm、横24.0cm）を同封のうえ、神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係に請求してください。

IV 工学研究科博士課程前期課程案内

IV 工学研究科博士課程前期課程案内

1. 教育の理念と目的

工学はその成果を社会に還元してゆくべきものであって、サイエンスとしての基礎研究を推進すると共に、社会に役立つ応用研究を展開していくことを目指しています。このため、安全性・快適性・利便性・環境調和性に富む社会生活空間を創造する建築学専攻、都市・地域空間の安全性向上と環境共生を推進する市民工学専攻、電子材料・電子情報デバイス・情報処理技術等の情報化社会基盤を構築する電気電子工学専攻、エネルギー機器・輸送機器・生産機械・ロボットなど多種多様な機械を創造する機械工学専攻、機能性物質の創生と機構の解明・物質生産プロセスの高度化と創造を図る応用化学専攻の5つの専攻を工学研究科に配置します。工学研究科の大学院教育においては、前期課程では各専攻分野の幅広い知識及び学際的視点を有する人材、特に複眼的視野を有する創造性豊かな高度専門職業人を育成するための教育研究を行うことを目的とします。また後期課程では各専攻分野の前期課程教育を更に発展・深化させるとともに、自ら問題を設定・探求・解決できる高度な課題探求能力、豊かな創造性と国際感覚を有する研究者・高等教育研究機関の教員・高度専門職業人等を育成するための教育研究を行うことを目的とします。

2. 教育課程編成の考え方及び特色

工学研究科の前期課程においては、幅広く人材を集め、課程修了後の人材育成の方針に即した教育を実施します。また、後期課程においては、課程修了後の人材養成方針を踏まえて、前期課程からの一貫教育の形で高度専門教育を実施するとともに、後期課程から新たに入学する学生に対しては個別指導を行います。工学研究科の教育課程編成の特色としては以下の項目があげられます。

なお、工学研究科では、学生の向上心を満足し、かつ細分化・多様化した工学学問領域を網羅している現行の工学系博士課程前期課程・博士課程後期課程開講科目を工学研究科教育課程の骨子とし、そこにコースワーク、マルチメジャー教育、派遣型産学連携教育を盛り込みます。

マルチメジャーコースの設定：

複眼的視野を持った創造性豊かな工学分野の高度専門職業人を育成するため、専攻横断的なサブコースを設定し、学生の希望により主専攻の教育に加えて複数の副専攻の教育を受けた人材を育成します。各サブコース修了の認定は、各コースで定めた修了要件を満たす場合に行い、修了者には認定証書が授与されます。ただし、認定した単位は前期課程の修了要件とは別に扱われます。

プログラムコースの設定：

工学研究科は、他の自然科学系2研究科（システム情報学研究科及び海事科学研究科）と連携したプログラムコース認定制度を設けることにより、高度専門職に必要となる総合的知識の養成に対応します。プログラムコースは学生の希望により履修するもので、それぞれのコースに応じて指定する自研究科と他研究科の科目群からなり、前期課程修了要件に加えて、他研究科科目4単位以上を含めて6単位以上を履修した場合に、工学研究科においてこのコースを修了したことを認定します。なお、工学研究科では「計算ロボティクス（工・シ連携）」及び「減災戦略（工・海事連携）」の2つのコースを設定します。

学際的視点の涵養：

自然科学系5研究科（理学研究科，工学研究科，システム情報学研究科，農学研究科，海事科学研究科）に共通の授業科目として設ける「先端融合科学特論Ⅰ」を選択必修科目とすることによって、学際的視点の育成を促します。

修士学位認定プロセス：

1年次後期から2年次前期にかけて研究経過や今後の研究計画についての中間発表会を実施し、修士論文作成に関する適切な指導を行います。また、2年次後期に学生の専門知識の習得状況を確認した後に修士論文の提出・審査（修士論文発表会を含む）に進むこととします。研究経過発表会及び修士論文発表会は各専攻の主催で行うものとし、専攻全体で研究指導する体制を構築します。早期修了に対しては、各専攻において定められた所定の手続きによります。

健康・福祉・医療工学コース：

少子高齢化に伴う医療施設・従事者不足，医療過誤，医療費高騰，地域格差などの深刻な社会問題を解決するためには，医療分野の知識のみによる医療技術の向上・診断機器の開発を行うだけでは自ずと限界があります。一方で近年，医療・福祉分野への工学の貢献は著しいものがあり，医療用装置・人工臓器・ロボットなどの開発，あるいは情報通信技術やシステム管理，製薬研究，バリアフリーなどの生活環境さらには緊急時医療体制の構築などの研究開発が活発に進められています。しかし，人体を対象とする医学とモノを対象としてきた工学との連携体制は十分でなく，本格的な医・工分野の連携を実現するためには融合した教育体系・研究基盤の構築が不可欠です。

本コースでは工学と情報，医療，福祉の技術を有機的に統合したカリキュラム構成により「健康・福祉・医療に精通した工学技術者」を養成します。

3. 専攻・講座・教育研究分野

(専攻)	(講座)	(教育研究分野)
建築学専攻	空間デザイン	4分野
	建築計画・建築史	3分野
	構造工学	3分野
	環境工学	3分野
市民工学専攻	人間安全工学	6分野
	環境共生工学	6分野
電気電子工学専攻	電子物理	5分野
	電子情報	5分野
機械工学専攻	熱流体エネルギー	4分野
	材料物理	4分野
	設計生産	5分野
応用化学専攻	物質化学	3分野
	化学工学	3分野
(計) 5専攻	13講座	54分野

4. 専攻の内容

建築学専攻

建築学は、人間生活の基盤である住宅や建築施設を創造する最も普遍的な学問のひとつですが、このような課題に応えるためには、「計画」・「構造」・「環境」といった建築の基礎的学問領域を修めると同時に、これらを総合して現実的課題に対する具体的解答を導き出す「空間デザイン」の能力を備えた人材の養成が求められています。

本専攻は、①建築・都市デザイン、住宅・コミュニティデザインから構造デザイン、建築マネジメントまでの空間創生のための総合的・実践的なデザイン、②建築史、建築論、歴史環境の保全修復計画、人間居住と住宅・地域計画、建築・都市防災と建築計画、都市計画の基礎理論、③建築構造物の安全性、各種構造物の部材や接合部の力学挙動と構造解析、耐震構造・制振構造などの耐震安全性、性能向上、構造システム、④建築物における音、熱、空気、光などの環境の解析と制御及び地域や都市における環境の解析と計画の4分野で編成され、より安全で豊かな生活空間の創生を行う実践的な人材を育成する教育と研究を行います。

市民工学専攻

市民社会が要望するパブリックサービスの担い手を志向する学生を受け入れ、伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力を持つ人材を養成します。自然災害や社会災害に対して安全な都市・地域の創造と、自然と共生する都市・地域を目指した環境の保全と都市施設の維持管理・再生に関する教育を基盤として、都市再生、市民参加、国際化などを包含した幅広い工学領域を21世紀型の新しいCivil Engineering (=市民工学) としてとらえ、都市・地域空間の安全と環境共生に関する分野の教育研究を行います。このため、市民工学専攻には人間安全工学及び環境共生工学の2講座が設置されています。

電気電子工学専攻

電気電子工学分野においては、ナノ構造材料や新機能材料及び量子効果材料・デバイスの開発、超ギガビットスケール集積回路、テラビットからペタビットに向けた大容量通信、次世代大容量計算機、脳機能を目指す人工知能、新電力エネルギー技術開発、さらに環境・医療・安全・生命工学への電気電子工学の応用など極めて重要な研究課題に直面しており、大学に対する基礎研究面での期待がかつてなく大きくなっています。

電気電子工学専攻はこのような期待に応えるべく計画され、電子物理、電子情報の2つの学問分野が機能的に融合した新しいコンセプトに基づく専攻です。その特徴は、電子・情報工学のハードウェア、ソフトウェアからシステムまでの一貫した大学院教育と研究が遂行できる組織となっているところにあります。教育研究の基本的内容としては、エレクトロニクスの基礎としての電子材料物性とデバイス物理、情報の変換、伝送、処理の理論と技術、電磁エネルギーの変換、伝送、制御と新エネルギーシステムの基礎などです。教育面では、幅広い内容を備えたカリキュラムを編成し、高度な専門基礎学力と基礎的研究能力を備えた人材の育成を目指しています。

機械工学専攻

機械工学は工業化社会、情報化社会を支える基盤となる学問分野です。本専攻では環境、エネルギー、ナノテクノロジー、ロボティクス、設計・生産システムなどのハードウェアとソフトウェアの両面から、先端的かつ高機能化された多数の要素技術を統合・融合することにより、社会や環境との調和を保ちつつ、高度に複雑多様化した機械システムを設計、製造、制御するための幅広い機械及び関連する分野の教育研究を行います。前期課程では、高度な専門基礎学力と基礎的研究開発能力を兼ね備え、将来社会のリーダーとなるべき倫理観と国際感覚に富んだ人材を養成します。また、後期課程では学際的センスを身につけ、独創的な研究・開発を遂行することができる人材を養成します。このため、機械工学専攻には熱流体エネルギー、材料物理、及び設計生産の3講座が設置されています。

応用化学専攻

応用化学専攻では、分子レベルのミクロな基礎化学から、分子集合体である化学物質・材料への機能性の付与、機能性の発現、物質の創製及び生産技術への生物機能の工学的応用、実際のマクロな工業規模の製造、生産の技術やシステムにわたる広範囲の内容を、新しい規範により縦横に統合して一貫性のある教育・研究を行うことにより、将来の世界の化学工業を背負って立つ研究者・技術者の養成を目指します。化学物質の分子オーダーからナノ・オーダーの構造・物性の解析と、高度な機能を有する物質・素材の創製、生物機能応用技術を含むバイオ素材、バイオリアクタの開発、化学技術、生産技術、分離・精製技術の高度化と全体的なプロセス・システムの解析の基礎と応用に関し教育研究します。このため、応用化学専攻には物質化学及び化学工学の2講座が設置されています。